

(常磐地区まちづくり検討会)
第4回ワーキンググループ会議
(HuLabo②)：商店街にぎわいづくり WG)
要 旨

■ 日 時

令和4年5月20日(金) 18:00~18:40

■ 場 所

常磐公民館 第1会議室

■ 会議の流れ

- 1 開会
- 2 挨拶(都市計画課)
- 3 議事

○ 商店街のにぎわい再生の実現に向けた施策案の整理について

(1)方針3「商店街のにぎわい再生」に関する施策案

- ・別紙「説明資料」に基づき、事務局がこれまでの検討経過および施策案について説明し、その後、意見交換を実施。

4 その他

- ・今後の進め方について(第2回まちづくり検討会、市民説明会の実施など)

5 閉会



■ 意見交換の概要(要旨) ○：関係団体委員 ⇒：事務局・行政委員

○ ロードマップについて、ホームページの再構築で3年、にぎわい再生の1つ目のゴールで5年と設定していますが、当該施策案(情報発信やリノベーション)は、おそらく今回のHuLaboで検討している事業の中で比較的費用がかからない分野だと思います。また、コロナの状況を考えると観光地にとっては、今年の夏、来年の夏が観光客を呼び込む勝負の年だと思うので、3年と5年は遅いと感じます。この1~2年で実施できることもあるのではないのでしょうか。

⇒ 先進的リノベーション実施を5年としていますが、これは案として設定しており、今後の実施体制の構築等を検討していく中で、はやめに取り組みでいける事業については先導的に実施していきます。また、プロモーションの時期(観光サイトの再構築)については、御幸山公園のリニューアル時期と合わせて仮設定しているので、今後の意見交換等で調整していきたいと考えています。

⇒ リノベーションについては空き家や空き地のオーナーに対し、セミナーや意向調査を実施(1年程度必要)しながら、考え方等を把握し、できれば事業に参加していただきたいと考えています。実際にリノベーションを行うプレイヤーにも参加してもらいたいです。また、事業の主体については、地域の皆様と行政が力を合わせながら実施したいと考えていますが、プレイヤーと地域、行政を繋ぐ役割(窓口)になれる団体等があれば情報提供願いたいです。

○ ロードマップで“知識を得る”、“データを集める”と記載していますが、これらの内容を一同に集まって行うのがリノベーションスクールであり、極々短時間で実施するものです。リノベーションスクールを実施するための予算は行政で行い、きちんとした講師の方を招けば、興味関心のあるプレイヤーや地域の志のある不動産事業者は集まります。地域団体等がそれらに対し向き合えばリノベーションは難しくありません。

また、リノベーションに先導的なものはないので何をしたいのかが分かりません。既に常磐地区ではリノベーションを実施している方は多数いるので、HuLabo②では、駅前から支所方面、三函方面にどのように人を流動的に流していくかを先導的事業として検討していくことが必要だと考えます。また、事業の主体については既存の団体で実施できるので、きちんとした専門家を招くことが必要だと考えます。

⇒ まちの中に魅力的なお店が増えていくことは重要であると考えています。エリア全体で目的地を増やしていく取り組みを継続的に実施していけるような事業を検討していきたいです。

○ 空き家対策に係る補助を実施する自治体が多くある中で、民間の不動産事業者やリノベーションを実施するプレイヤーの方に対し、空き店舗対策のための補助金を実施するくらいなら、アスベストが含まれている建物を利活用するためのアスベスト除去に係る補助の方が有効的だと考えます。

⇒ 事業を進めていく中で、どのような課題があるのかを抽出しながら、それらの課題に対し行政がどのような支援ができるのかを今後、検討していきたいと考えています。

○ 主体となる地域団体について、個人的にはリノベーションだと“じょうばんまち工房21”、広報だと“観光協会”、“旅館協同組合”、“観光まちづくりビューロ”が連動して実施すべきではないかと考えます。これまで、補助金を活用して何度かホームページを作成してきましたが、ホームページを作成して終わりという経験があるので、当該事業では、ホームページの再構築だけを目的とせず、湯本温泉のPR方法（最近では公式サイトが重要視されないため、時代に沿った周知方法も含めて）も含めて、専門家の意見も聞きながら検討してほしいです。

⇒ 情報を発信する手法のひとつとして観光サイトの再構築と記載していますが、どのような形で湯本温泉をプロデュースしていけるのか、専門家を招きながら地域の方と意見を交換し、効果的な発信方法を検討していきたいと考えています。

⇒ 基本計画に記載するロードマップについては、年次がないものを記載する予定ですが、基本計画を策定し、各事業を連動しながら実施していく際は、関係部署を含めてより具体的な意見交換させていただきたいと考えています。